[redacted]

目狩り令の一件で九条氏が没落した後
かねてより勢力争いをしていた別の家が
新たに天領奉行の座についた未来の話―
今や天領奉行の
地位も九条の家の
存亡も我らの手の上…
お互いの良き
今後のために
今晩はじっくりと
親睦を深めて
参りましょうぞ
ずぶぶぶ
しちゅ
しちゅ
ん…
…あっ
…くっ
どんなに
その立場を
飾り立てようが
貴様からは
下衆の本性が
滲み出ているぞ

おお こわいこわい

それでもあの勇壮な天領奉行の元大将も

裸に剥いてしまえばただのうぶな生娘

今となってはこうして床の上で我が刀の鞘にでもなっている方がお似合いでしょう

ぱんっ

ぱんっ

くっ

っ…っ

っっふうっ

ぐぃ

ぐぃ

ぐルッッ

ぐルッッ

プシュッ

プシュッ

プシュッ

プシュッ

さすが元大将様ですなぁ程よく鍛えられた身体で膣の具合も上々…
感度も良好でこうして弱いところを突いてやればよく鳴く
なかなかどうして年甲斐もなく早々に達してしまいそうですよ
では早速一発目我が家の印をつけていきますぞ
今に見ていろッ九条の家はかならず私がっ
ほっほっほっ…よく締まるわい
くそっ
…うっ
…ううっ

ふっふっ
まったく
九条の小娘が
男好きのする
すけべな
身体をしおって
何度か気を
やらせて
やっただけで
すっかり雌の声を
出すように
なりおったわい
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ビッ
ビッ
ビッ

ふむやはり若いおなごは何度射精しても…
…ん？ああ そういえばこやつは天狗の末裔であったか
翼をばたつかせて悦んでおるわ
ふむ そうかそうかこやつに新たな子を産ませれば…
ぱんっ
ぱちゅっ
ずちゅっ
ずちゅっ
ばちゅっ
ぱんっ
ぱちゅっ
びゅっ
びゅっ
びゅっ
天狗のその血我が家が貰い受けようぞ
今宵は存分に愉しませてもらうとしよう